

岩井 大 ファンクラブ機関紙(年4回発行)

発行者: 岩井 淑

住所: 〒262-0032

千葉県花見川区幕張町4-2 LM3-104

連絡先: Tel:043-272-0825 Fax:043-272-0825

URL: <http://www5.ocn.ne.jp/~ku-chan/index.htm>

Mail: iwai-8man8@marble.ocn.ne.jp

ファイト

No-24

通算戦績: 20戦16勝(5KO)3敗1分

負傷判定勝ちで7連勝!

12月8日、大はフジテレビ系列のダイヤモンドグローブに2度目の登場だった。対戦相手は草加有沢ボクシングジム所属の小山拓見選手(24才)で戦績:11戦9勝7KO2敗の強烈な右フックが得意のハードパンチャー。

エイトマンの入場曲で登場した大は落ち着いて見えた。この試合が節目のプロ20戦目となり、戦績からもタイトルマッチが視界に入ってきた段階なので取りこぼすことは出来ない。

前半 1ラウンド~4ラウンド

スタート早々の1ラウンドから大の右ストレートが火を噴いた。小山選手はダウン。実にタイミングの合ったパンチだった。これまでの大の試合は1~2ラウンドは様子見だったが、今回からスタートから積極的に左ジャブを打つ戦法に変えた効果が早くも出た結果だった。2~3ラウンドもジャブを主体に試合ペースを着実にコントロールしていたが、4ラウンドにバッティングで右頬を切ってしまった。

後半 5ラウンド~8ラウンド

右頬カットの影響が出て5ラウンドは小山選手の反撃を許したが、6ラウンドから左ジャブを主体とした前半のスタイルに立ち戻り、決して試合ペースを相手に渡さなかった。8ラウンド1分過ぎに3度目のドクターチェックが入り、大は試合続行を主張したが右目に血が入っていたためドクターが試合終了を判断した。3人のジャッジ判定は3-0(78-73、79-74、79-73)の大差判定勝ち。今回は実に安定していた戦い方だった。

岩井大の試合後の感想

20戦目は負傷判定3-0で勝つことができました。パンチのある相手でしたが、三迫ジムから3人出ているため、応援の声がとてつもなく大きく、戦っていて楽しくなる程でした。これからも自分のペースを最初から作って最後まで維持する負けなしボクシングに磨きをかけます。トレーナーとフィジカルトレーナーに死ぬほど感謝です。相手の小山選手は、ものすごく気持ちのいい選手でした。応援ありがとうございました。



1ラウンド、右ストレートで早々とダウンを奪う

2014.12.8.後楽園ホール



5ラウンド 左ボディが伊藤選手の胸にヒット



7ラウンド、左ストレートを顔面に打ち込む



【声援1】I・Hさん

試合は安心して見ていられたよ。1ラウンドからドンピシャのタイミングでダウンを取ったし、大くんは強くなったねえ。帰宅後、録画した試合も見ました。大くん、カッコイイし、綺麗なボクシングするし、スター性充分、レフェリーも嬉しそうだったね。来年が楽しみだよ。

【声援2】H・Aさん

今日は良い試合だった。改良点は身体の中心を対戦相手の正面ではなく左にずらすことだね。常に試合前プランを立てて、それを試合で試した結果を検証し、次に繋げていくんだね。それにしてもパンチスピードが増したなあ。身体だけでも金をとれるようになってきた。

【声援3】M・Yさん

今日の試合は良かったねえ。身体ががっちりできて背中中の筋肉も凄くなったしパンチスピードが速くなったね。

【声援4】T・Hさん

授業で子どもたちに話をしていた時の顔と今日の顔があまりにも違っていたのでビックリしました。凄い試合を見させてもらい、ありがとうございました。

おやじのひとこと

大は半年前からフィジカルトレーニングを開始した。その効果が表れた試合だった。体幹が安定し速いパンチが打てるようになった。まだまだ発展途上だ。厳しい強度のトレーニングがフィジカルとメンタルを強くする。厳しいトレーニングの裏づけがあってこそ自信につながり試合に出てくるのだ。夢に向かって前進しよう。